

財団法人・現代人形劇センターは、第40年度事業を下記のように実施しました。

**(1) 出版・刊行事業**

文化庁芸術活動基盤充実事業として「東北地方の一人遣い人形芝居調査―猿倉人形を中心に―」を出版しました。

**(2) 伝統人形劇の研修及び研究講座の開催と、その援助**

乙女文楽の成果の発表に助成しました。

**(3) 関係団体との事業提携と後援**

後援＝「世界人形劇フェスティバル・いいだ人形劇フェスタ 2008」「吹田人形劇コンクール」「伝統人形芝居は今！！」「世界腹話術の祭典」

**(4) センター資料の整備**

**(5) センター施設の営繕**

**(6) 各種人形劇活動への参加と協力**

A. 8月2日～10日、長野県飯田市で開催された「世界人形劇フェスティバル いいだ人形劇フェスタ 2008」の開催に協力しました。

B. 人形劇界の新しい活動拠点として活動を進めている「日本人形劇ネットワーク」の活動に協力しました。

**(7) 現代人形劇研究事業**

「日本人形劇とセラピー協会」の活動に協力しました。

**(8) 海外交流事業**

A. 飯田市で開催された世界人形劇フェスティバルの海外招聘劇団4劇団を担当し、招聘実務と当日の運営を行いました。(8月2日～10日)

ソフィ・クログ (オランダ)、アル・インプロビッツ (イタリア)、ヒューバーマリオネッツ (アメリカ)、ガイアテアトロ (ペルー)

B. 大阪国際人形劇フェスティバルの海外招聘劇団2劇団を担当し、招聘実務と当日の運営を行いました。(10月24日～26日)

ヒューバーマリオネッツ (アメリカ)、ラクパカ (ドイツ)

C. シリーズ アジアの人形芝居 part14

「ミャンマーの糸あやつり ヨウッター・ポエー」日本公演を行いました。(2月4～16日)

◇一般公演 2カ所

(東京・アサヒアートスクエア、川崎・川崎市国際交流センター、)

◇学校公演・神奈川県下の中学1校、高校4校

(県立住吉高校、神奈川総合高校、市立川崎高校、市立橘高校、市立井田中学校)

◇レクチャーデモンストレーション

(東京・港区、富士ゼロックス会議室)

◇助成：文化庁、神奈川県

協賛：アサヒビール(株)、富士ゼロックス(株)、富士ゼロックス端数倶楽部

日メコン交流年 2009 認定事業

D. 「アジアの人形芝居と身体表現 5・南インドの舞踊劇クーリヤッタム」を開催しました。

8月13日・東京港区・富士ゼロックス会議室

共催：クーリヤッタム上演実行委員会

協力：富士ゼロックス

E. ラオス+日本のコラボレーションユニット「チェオボン」日本公演を行いました。

10月2日～10日、4カ所6ステージ

北海道・江別市、札幌市、鷹栖町／川崎市・ひとみ座スタジオ公演

F. 中国「\_州・指遣い人形」日本公演に、以下のように協力しました。

主催：(財)日中友好会館

10月1～26日 来日劇団の人形展の会場構成と展示

10月16～19日 公演の舞台製作・スタッフ派遣

G. フランスの劇団“Agence de Voyage imaginaires”6名が来団し、ひとみ座を見学し(9

月9日)乙女文楽の体験(9月11日)を行いました。

H. 「南インド舞踊劇・クーリヤッタム」日本公演に協力しました。

8月 主催：クーリヤッタム上演実行委員会

## (9) デフ・パペットシアター・ひとみの活動

### <公演>

A. 結成 25 周年記念作品『はこ／BOXES じいちゃんのオルゴール♪』を公演

① 全国 33 地域、計 34 ステージ(内、「平成 20 年度文化庁『舞台芸術の魅力発見事業』」  
対象公演は、中四国・九州・沖縄地方の 17 公演)

② 東京・世田谷自主公演(6月28日～29日、3ステージ)

提携：世田谷パブリックシアター

助成：(社)日本児童演劇協会「落合聰三郎児童青少年演劇基金」

(社)日本フィランソロピー協会 フィランソロピーバンク

(株)ラッシュジャパン

協賛：エクソンモービル・ジャパングループ

東京世田谷ロータリークラブ

③ いいだ人形劇フェスタ 2008 上演参加(8月10日、1ステージ)

B. 以下の公演を行いました。

① 『だいじょうぶ だいじょうぶ?』3地域で3ステージ

② 『わんぱくスサノオの大蛇退治』4地域で計5ステージ

③ 『一寸法師とおたのしみ劇場』4地域で4ステージ

④ 『おばあさんとたぬき』2地域で2ステージ

## <ワークショップ>

- A. やなせけいこワークショップ「音・おと・オト・・・OTO 手作り音創り」  
東京・神奈川のろう学校を中心に、11カ所で計12回実施
- B. 善岡修ワークショップ・講演  
北海道から鹿児島まで20カ所で計23回実施
- B. 榎本トオルワークショップ(手話で人形劇のおもしろさを伝える)  
東京・埼玉の2カ所で計3回実施

## (10) 各種人形劇の上演、催事の企画と制作

### <乙女文楽>

- A. 文化庁「本物の舞台芸術体験事業」の委託事業として、乙女文楽の公演と事前ワークショップを九州地方の5小学校、4中学校で実施しました。  
事前ワークショップ:「三番叟」の一部を稽古し、公演当日に全校生徒の前で発表。  
公演:「傾城阿波鳴門」「戻橋」+人形と義太夫節のレクチャー
- B. 一般公演を以下のように行いました。
  - ①義太夫座で「三番叟」を公演しました。(6月12日)
  - ②東京江東区・江戸深川資料館で「二人三番叟」を公演しました。(10月12日)
- C. ひとみ座乙女文楽教室を開催しました。  
期間: 7月28日~10月4日  
回数: 全12回(教室10回、発表会1日、井田神社奉納1日)  
会場: 川崎市ひとみ座スタジオ  
対象: 川崎市内、近隣の小学校高学年~中学生  
参加: 8人(小5-4人、小6-3人、中1-1人)  
助成: 文化庁委嘱・(財)伝統文化活性化国民協会「伝統文化こども教室事業」として
- D. このほか、地域での交流活動を次のようにおこないました。
  - 5月 川崎市立井田病院・ボランティア上演
  - 6月 川崎市・森とせせらぎネットワーク主催・とうろうまつり・上演
  - 10月 川崎市・井田神社奉納公演(乙女文楽教室参照)  
川崎市立東橋中学・ワークショップ
  - 3月 川崎市立井田小学校・レクチャーデモンストレーション

### <世界人形劇フェスティバル いいだ人形劇フェスタ 2008 への協力と参加> 8月

- A. 委託事業としてワークショップの企画、運営を行いました。
- B. 上演企画参加として、以下の公演を行いました。
  - ① 街頭紙芝居・梅田佳声
  - ② インドの紙芝居ポトゥ・東野健一

### <防災人形劇「稲むらの火」(デフ・パペットシアター・ひとみ)の公演>

人形劇「稲むらの火」と、おまけタイム4パターンを製作し、今年度は21校で公演しました。この作品は2009年、2010年の計3年間ですべてのろう学校での公演を予定しています。

人形劇「稲むらの火」+おまけタイム 上演時間45分

原作：小泉八雲 / 脚本：宇野小四郎 / 演出：伊東史朗 / 美術：片岡昌  
音楽：佐藤謙一・やなせけいこ / 出演：デフ・パペットシアター・ひとみ  
助成：日本財団、日本芸術文化振興基金  
協賛：損保ジャパン、損保ジャパン記念財団、ヤマサ醤油、川崎市消防設備協会、  
ワールドパイオニア

#### <展覧会・催事>

- A. からくり人形展を次のように開催しました。  
会期 : 12月13日～2月8日(開館日43日)  
会場 : 川口市立科学館  
規模 : 展示人形21体、実演解説要員 のべ78人
- B. からくり人形の出展と実演解説を2箇所で開催しました。  
5月・川口市、11月・川崎市・森とせせらぎまつり
- C. からくり人形手作り教室を1箇所で開催しました。(7月・名古屋市)
- D. 「ふるさとのあそび」を1箇所で開催しました。(9月・市川市)

#### <各種人形劇の企画・制作>

- A. 「人形市」(東京中央区・人形町商店街主催)で、デフ・パペットシアター・ひとみ「わんぱくスサノオの大蛇退治」の上演と音響スタッフの派遣を行いました。(10月、11月)
- B. 川崎市・鷺沼幼稚園で藤川和人のひとり人形芝居を上演しました。(11月)
- C. 「横浜トリエンナーレ2008」の出展作品「Baby Marx」(人形による映像作品)について、人形の製作と操演のコーディネートを行いました。  
出展作家はペドロ・レイエス氏(メキシコ)、人形製作と操演はひとみ座が担当しました。  
(展覧会会期は、9月13日～11月30日)

#### (11) 斡旋頒布事業

- A. 人形劇関係書籍、紙誌の紹介、販売を行いました。
- B. 人形劇材料、完成人形の販売を行いました。

#### (12) 国内・海外人形劇の調査

- A. タイ、カンボジアの伝統人形芝居の調査を行いました。(4月)
- B. 文化庁芸術活動基盤充実事業として「東北地方一人遣い人形芝居調査ー猿倉人形劇を中心にー」を実施、現地調査を行い、調査報告書を発行しました。  
調査担当：加納克己氏、瀧見英明氏  
調査箇所：人形座46箇所、コレクション所有15箇所

#### (13) 文化財の修理

#### (14) その他、寄附行為に定められた事業の推進。